

平成26年度 JA都市農村交流基礎研修会Ⅲ 開催案内  
～外部連携のための基礎研修会開催要領～

平成26年7月  
全国農業協同組合中央会  
JA都市農村交流全国協議会

## 1. 開催主旨

都市と農村における交流活動で中間的な役割を担うJA担当者が必要とされる基礎研修です。今回の基礎研修会Ⅲの基本テーマは、「外部(地域)団体との連携」であり、今年度は①30年以上にもわたり続いているJAと生協の交流活動②農業特区新潟市の取組みに関する現地研修プログラムとなっております。

当協議会が今後JAに強く求められる地域連携による地域活性化・JAファンづくりにつながり、JA参加者間で情報交換を行い、取組みの悩みや課題を共有し、都市と農村の交流活動が一層活発に展開することをめざして開催します。

### 【参考】

#### \*基礎研修会Ⅰ

体制整備、企画立案、インストラクター、コーディネーターに必要な基礎知識・技能の習得プログラムの研修(県域、JA等の要請によって個別対応)

#### \*基礎研修会Ⅱ

地域・都市住民へ向けた情報発信の手法・手段の基礎知識・技能の習得および先進的な事例、会員間の情報交換などを組み合わせた研修(集合研修・6/6実施済)

## 2. 主催

全国農業協同組合中央会  
JA都市農村交流全国協議会

## 3. 研修会期間 平成26年11月11日(火)～12日(水) \*2日間

## 4. 研修場所

### (1) JAささかみ

〒959-1919 新潟県阿賀野市山崎58番地 電話 0250-62-2410

### (2) 新潟市アグリパーク

〒950-1406 新潟県新潟市南区東笠巻新田3044 電話 025-378-3109

## 5. 研修対象者

都市農村交流・食農教育等くらしの活動に取り組んでいるまたは今後取り組む予定の

J A・中央会・連合会の役職員

※企画・営農部門などの方の参加も歓迎

## 6. 定員 25名

## 7. 研修費用（消費税込）

### (1) Aコース（基礎研修会＋交流会＋宿泊）

◆ J A都市農村交流全国協議会会員                      お一人様    17,500円

◆ J A都市農村交流全国協議会会員外                      お一人様    22,500円

### (2) Bコース（基礎研修会＋交流会）

◆ J A都市農村交流全国協議会会員                      お一人様    10,000円

◆ J A都市農村交流全国協議会会員外                      お一人様    15,000円

※講習会前日・当日の欠席の場合、経費は全額徴収することとします。

※研修費用の内訳は、受講料、テキスト代、昼食代（1回）、夕食代（1回）・  
宿泊代朝食付（Bコース除く）、研修行程内の交通費を含む。

## 8. 研修申込み締切り      平成26年10月24日（金）

## 9. 申込方法

研修会システムまたはF A X・e-mailにてお申し込みください。

[ 全中研修会システム（URL：<https://gnw.zenchu-ja.or.jp/janet/>） ]

（県域によって、下記のいずれかの対応が基本となります）

### (1) 中央会によるとりまとめを行う県下の会員等

県中央会が示す方法に従ってください。

※ J Aから中央会の申込について、別紙3「参加申込書」をご活用ください。

### (2) (1) 以外（個々の会員による直接入力）

各会員が研修会システム上において、必要な事項を入力してください。

### (3) (1) (2) 以外（全国機関等）

別紙4「参加申込書」にて、F A X又はe-mailにてお申し込みください。

※研修会システムについてご不明な場合は、都道府県中央会までお問い合わせ  
下さい。

## 10. 費用の決済方法

請求システムを活用して振替決済を行います。

引落とし実施予定日    平成26年12月29日（月）

※研修会システム以外でのお申込みの場合は別途請求書を送付いたします。

## 11. 事前提出書類・当日持参資料

### (1) 事前提出書類 (任意)

◆外部 (地域) 連携による取り組み事例 (チラシ、企画書、掲載記事等)

【送付先: J A全中くらしの活動推進課 石岡宛て】

【送付期限: 11月4日(火)】

### (2) 当日持参資料

◆筆記用具、名刺

12. 研修内容 別表1「日程表」(P5)  
別紙2「研修先・内容・講師紹介」  
をご参照ください。(P6-7)

## 13. 研修宿泊先

### 新潟東急イン

〒950-0901

新潟県新潟市中央区弁天1丁目2番4号

TEL: 025-243-0109 FAX: 025-243-0401

JR新潟駅万代口より徒歩約1分

新潟空港よりリムジンバスで25分 新潟駅南口下車



## 14. 新潟駅へのアクセス (目安の時刻)

主な空港から ※新潟駅 (南口) ~新潟空港間はリムジンバスで約25分

※時間は10月までの時刻となりますので予約の際はお確かめください。

○新千歳空港 ⇒ 新潟空港	○新潟空港 ⇒ 新千歳空港
JAL2872 9:15 発 10:25 着	AD0119 16:15 発 17:30 着
AD0116 10:50 発 12:05 着	(ANA4819)
(ANA4816)	JAL2875 17:35 発 18:45 着

○中部国際空港 ⇒ 新潟空港	○新潟空港 ⇒ 中部国際空港
ANA1811 7:55 発 8:55 着	ANA1812 19:15 発 20:20 着

○小牧空港 ⇒ 新潟空港	○新潟空港 ⇒ 小牧空港
FDA371 8:15 発 9:05 着	FDA376 19:40 発 20:40 着
(JAL4331)	(JAL4336)

○伊丹空港 ⇒ 新潟空港	○新潟空港 ⇒ 伊丹空港
ANA513 9:40 発 10:45 着	ANA1660 14:25 発 15:40 着
JAL2243 10:45 発 11:50 着	JAL2248 15:35 発 16:45 着

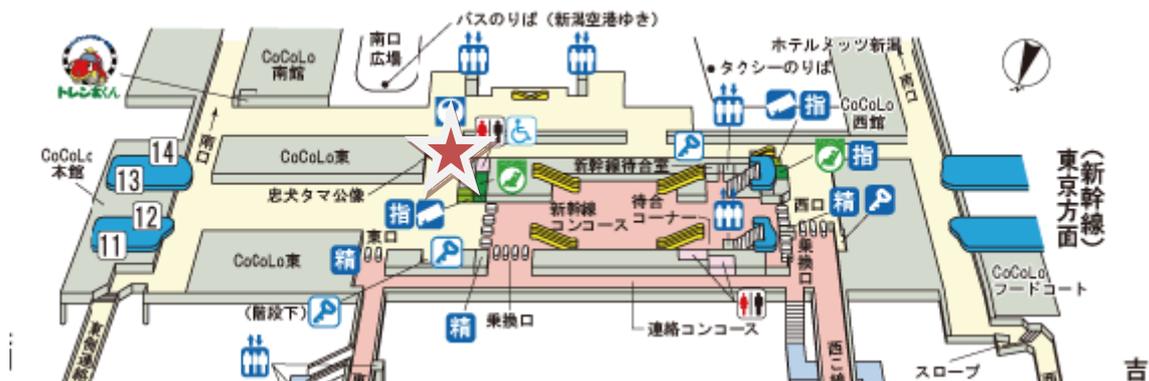
○福岡空港 ⇒ 新潟空港      ○福岡空港 ⇒ 伊丹空港  
ANA321 7:45 発      9:15 着      ANA324 18:15 発      20:00 着

#### 新幹線のご利用

○Max とき 3 1 7 号      ○とき 3 3 0 号  
東京駅 10:16 発      新潟駅 12:21 着      新潟駅 14:56 発      東京駅 17:00 着

#### 15. その他

- (1) 終了後アンケート実施。
- (2) 研修先への自家用車の乗り入れは厳禁。  
なお、指定ホテル宿泊者の方でホテル駐車場をご利用希望の場合事前にご相談下さい。
- (3) 集合について  
集合日時：平成26年11月11日（火）13:00  
集合場所：JR新潟駅東改札口 忠犬タマ公前



以上

#### 【本件に関するお問い合わせ】

J A都市農村交流全国協議会事務局  
(J A全中 暮らしの活動推進課 担当：石岡、石井)  
TEL：03-6665-6240/FAX：03-3217-5073  
E-mail：[kurashi.s@zenchu-ja.or.jp](mailto:kurashi.s@zenchu-ja.or.jp)

平成26年度JA都市農村交流基礎研修会Ⅲ 日程表  
～外部（地域）連携のための基礎研修～

【1日目】11月11日（火）

日 程 表	
13:00	JR新潟駅集合 13:15 貸切バスにて出発 車中にて、挨拶・オリエンテーション、視察地事前学習など
14:00～ 16:00	JAささかみ視察 ◇JA概況説明 ◇パルシステムとの連携（産地交流など） ◇施設見学 大豆加工体験施設、直売施設（うららの森）等
16:45 17:15～19:00	新潟市内ホテル着 交流会（夕食付） 宿泊：新潟東急イン

【2日目】11月12日（水）

日 程 表	
8:30	各自朝食を済ませ、ロビー集合 8:45 貸切バスにて出発
9:30～10:30	新潟市アグリパーク 2014年6月28日オープン パーク内施設見学 （体験ハウス、体験圃場、食品加工支援センター、直売所など）
10:30～11:00	講演会および意見交換会（クラブハウス内） ○国家戦略特区（農業特区）新潟市の事業展開について 新潟市担当者より
11:00～12:00	○有限会社フジタファーム 代表取締役 藤田 毅 氏 2010年日本農業大賞受賞 耕畜連携による地域一体型農業の推進および6次化の実践取組み について（案）
12:00～13:00 13:00～13:45	農家レストランにて昼食 グループワーク・まとめ 貸切バスにてJR新潟駅へ
14:30	JR新潟駅 着後解散 希望があれば新潟空港へもお送りいたします

※研修内容については、一部変更になる場合もあります。ご了承ください。

## 【研修先・内容・講師紹介】

### 協同組合連携に関する実践発表および現地視察

#### 【JAささかみ】

新潟県阿賀野市笹神地区(旧笹神村)に位置し、地域全体で環境向上・資源循環型農業を基本とした農産物の産直に取り組み、その歴史は30年余りとなっています。

生産者と消費者、都市と農村が一体となった交流の取り組みが評価され、05年には第34回日本農業賞特別部門第1回「食の架け橋賞」の大賞を受賞しました。09年には農林水産省の有機農業モデルタウン事業に採択され安心・安全な農産物の生産体制の基盤作りを行っています。

旧、北多摩時代に生協代表者の方々が米の取引産地を求めてささかみ村を訪問したことを切欠に人的な交流が始まり、現在も産地交流企画が年4回実施されています。また、加工事業では大豆生産を推進し、こだわり豆腐の加工販売やもち加工、しめ飾りなど農業の6次産業化を目指した産直品の販売にも取り組んでいます。

#### 事業規模

##### 事業量

平成25年1月末日現在

出資金	5億48万円
貯金	108億3,462万円
貸出金	30億7,733万円
共済保有高	783億7,638万円
購買品供給高	10億932万円

##### 事業地域

笹神地区（阿賀野市水原地区一部、日出町、千原を含む）

#### 組合員数

平成25年1月末日現在

正組合員個人	1,500名
准組合員個人	338名
准組合員団体	50名
合計	1,888名

## 新たな取り組みに関する実践発表および現地視察

### 【新潟市の新たな取り組みについて】

アベノミクスの第3の矢「成長戦略」における国家戦略となる6地域の一つに新潟市が「農業特区」に指定されました。

これにより、「農業」と「雇用」の分野において規制緩和が認められ、今後特区を活用しながら、農地の利用集積、生産から加工・販売まで手掛ける6次産業化や大規模化を推進し、農業者と企業の連携を図っていくこととなります。

新潟市は、生産・加工・販売を一体的に捉えた「ニューフードバレー」構想を推進していきます。

### 【新潟市アグリパーク】

平成26年6月28日 オープン

新潟市アグリパークは、農業に触れ、親しみ、学ぶ場を提供する、日本初の公立教育ファームです。

園内では、農作物の栽培や収穫、家畜の乳搾りや餌やり、窯を使ったピザ作りを体験でき、市内の小学生を中心に郊外学習のフィールドとしての活用や、農業体験や研修の際に利用できる宿泊施設も整備しています。当施設は「就農支援」・「6次産業化」のテーマも掲げ、農業活性化の拠点としての役割を担って開設しました。

### 【講師】

有限会社フジタファーム 代表取締役 藤田 毅 氏

酪農の「フジタファーム」と乳製品加工販売の「レガーロ」の2法人と地域の稲作法人「米工房いわむろ」を組み合わせる新しいビジネスモデルを確立。

もみ殻と糞尿を合わせて堆肥化し、「耕畜連携」による循環型農業を実践しています。自家産生乳からジェラート販売を通じ、地域の活性化と畜産業への理解促進に努めている。今年より新潟市国家戦略推進協議会の委員も務めています。

2010年3付き「第39回日本農業大賞」個人経営の部で大賞を受賞。

フジタファーム

新潟市中心部から車で40分の「岩室温泉」に隣接した所にあり、搾乳体験のほか、ピザ作り体験やジェラート作り体験などができます。牧場の近くには、ジェラート販売店「レガーロ」や地域で生産した農産物を直売する「メルカート」があります。週末には約1,500名もの来店があり、行列のできる人気店としてにぎわっています。

## 平成26年度JA都市農村交流基礎研修会Ⅲ

## 参加申込書

平成26年 月 日

JA→各JA中央会

JA	中央会 部 課御中	FAX:
----	-----------------	------

下記のとおり申込みをします。

団体名					
	<input type="checkbox"/> JA都市農村交流全国協議会会員 <input type="checkbox"/> JA都市農村交流全国協議会非会員 いずれかに○印をお付け下さい				
連絡 担当者	部署名	役職名	氏名		
	電話番号		FAX番号		
E-mail:					
参加者	部署名	役職名	氏名(ふりがな) 性別・年齢	Aコース	Bコース
1			男・女 ( )才		
2			男・女 ( )才		
3			男・女 ( )才		

※AまたはBコースの該当する欄に「○」を記載ください。

(JA会員等の皆様へ)

※本申込書は、県中央会を經由して研修会の申込みを行う場合に限りご使用ください。

(県中央会のご担当者様へ)

※県中央会から全中への報告は、「研修会システム」上より行っていただきますよう、  
お願い申し上げます。

## 平成 2 6 年度 J A 都市農村交流基礎研修会Ⅲ

## 受講申込書

平成 2 6 年 月 日

JA 都市農村交流全国協議会事務局 宛て

(JA 全中 暮らしの活動推進課内)

組織名： \_\_\_\_\_

部署名： \_\_\_\_\_

担当者名： \_\_\_\_\_

1. (ふりがな) 氏 名 性 別・年 齢	男 ・ 女 ( ) 才
2. 所 属	部 課
3. 役職名	
4. 緊急連絡先 (現在の勤務地)	住 所： T E L： F A X： E-mail： 携帯電話：
5. 参加費用 (要領 12 参照)	Aコース〔基礎研修会+交流会+宿泊〕 会 員 <input type="checkbox"/> 17,500 円 非会員 <input type="checkbox"/> 22,500 円  Bコース〔基礎研修会+交流会〕 会 員 <input type="checkbox"/> 10,000 円 非会員 <input type="checkbox"/> 15,000 円
6. 備考	

注 1：締め切り 10月24日(金)

注 2：この申込書は、本研修会の事務局・講師・参加者等に配布する名簿の作成のみに  
使用します。